

ミニ文化祭大特集

12月5日の5・6時間目に、ミニ文化祭が行われた。吹奏楽局、ダンス部、太鼓局のステージ発表や、料理部のマドレーヌ販売、各部作品の展示など文化部を中心とした発表が行われた。また、放課後からは、軽音楽同好会の特別ライブが行われ、集まったおよそ100人がパフォーマンスを楽しんだ。

本紙では、そんなミニ文化祭を振り返ろうと思う。



最初のステージ発表であった吹奏楽局は、サンタ帽を被つたり、クリスマスツリーになつたりとクリスマス仕様での演奏であった。顧問の海野雅先生が指揮をしながら、観客席に対して「ヘーアイヘイヘイヘイヘーイ」と熱く呼びかける場面があるなど、堅苦しい感じではなく、吹奏楽などにあまり親しみがないような人でも楽しめ

吹奏楽局

茨戸川

発行
石狩翔陽高校
新聞局
2025年12月19日
第8号

るようといった工夫がなされていた。

ダンス部



今年も全国大会出場を果たしたダンス部は、部員が振り付けを考えた特別ダンスを披露していた。動きにキレがあり、迫力満点だった。発表が進むにつれて、会場は盛り上がりを見せ、韓国で人気のアイドルグループ「TWICE」のダンスを踊った際が特に盛り上がった。来年度も全国大会出場を目指して頑張ってほしいと思う。

石狩太鼓局

石狩太鼓局の演奏は、ジャンプをしながら太鼓を次々に叩いていつたり、激しく叩くところは激しく叩いたり、カメラが正確に捉えきれないほど速いバチさばきなど観客を圧倒するような発表だった。



生徒会企画

また、日没が近づき、局員を照らす形で太陽が差し込み、演奏を引き立てていた。



料理部

7月に行われた翔陽祭に続いて、料理部ではマドレーヌを販売した。多くのマドレーヌを用意していたが、ミニ文化祭開会宣言と同時に長蛇の列となりすぐに売り切れた。今回販売されたのは2種類で、更にチーズケーキも販売していた。局員が食べたところ、「ココア」が一番好みだったとのことだ。

I 似顔絵コンテストは、生徒会特別賞を1年3組が受賞。各年次主任賞は、1年次が1組。2年次が、8組。3年次は4組。また、2年次主任特別賞を、2年4組が受賞した。なお、年次主任の先生方の似顔絵のうち、1年時年次主任の海野雅先生と3年時の年次主任の川添龍一先生の似顔絵は、生成AIが作成したものだった。

た。

似顔絵コンテストは、生徒会特別賞を1年3組が受賞。各年次主任賞は、1年次が1組。2年次が、8組。3年次は4組。また、2年

年もマドレーヌが販売された際には、ぜひとも多くの人に食べていただきたい。

生物・科学部



図書局

図書局では、本の読み聞かせと局員のおすすめする本をポップを使って紹介するコーナーを図書室

生物部と科学部の合同発表では、生物部が葉の葉脈を標本にする体験を実施していた。シャーレに入った葉をピンセットなどで摘み、必要なところだけを引き取り、標本にする作業はたいへん細かく、器用さが求められていた。また、科学部では液体窒素にレタスを漬ける実験をしていた。また、化学反応を活用した象の歯磨き粉の実演など、普段あまり触れることがない「理科」の一面を垣間見ることが出来た。



美術工芸部

美術工芸部は、部員が制作した作品の展示を行っていた。油絵で

1階の家庭経営室にて、折り紙制作をして綺麗にできたらお菓子をもらえるという企画を実施していた。会話をしながら楽しく折り紙を折ることができ、作業感がなくて楽しかったそうだ。また、古本販売やコンタクトレンズの回収などのボランティア活動も同時に実施していた。

ボランティア局

読み聞かせでは、絵本の読み聞かせをしており、高校生になって聞いてみると、幼少期とは違った受け取り方や見方ができ、面白いと感じた。

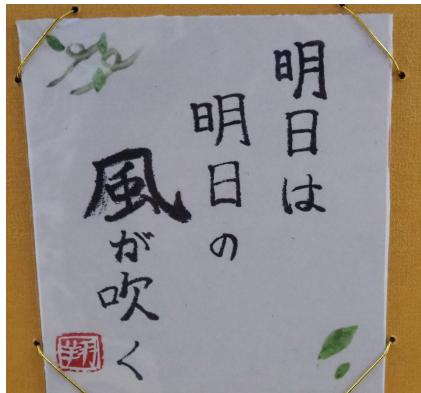
書道展示



書道部は筆遣いから、作品にかけた思いがひしひしと伝わってきた。今後の創作が期待される。また、授業展示では3年次の「生活の書」などの展示がされ、温かみのある筆遣いが印象的だった。

イラスト部

イラスト部では、部誌の配布と部員の作品が展示されていた。



演劇部

オリジナル劇「願いがかなうなら」を2回上映した。席が足りなくなるほどの観客が来場し大盛況だった。フリー・マーケットでの「古い壺」を中心に繰り広げられた芝居で、観客を魅了した部員3



お問い合わせフォーム



描かれた小鳥など、忠実に再現され、絵の完成度が大変高かった。それがうかがえる。作品展示は、漫画やアニメのキャラクターなどのイラストが十数点展示されていた。それぞれの作品一つ一つをじっくり見ると、伝わってくる思いがあり、来年以降の作品にも期待している。

軽音楽同好会



部誌は早々に用意した分がなくなってしまった。そこで、人気だったことがうかがえる。作品展示は、漫画やアニメのキャラクターなどのイラストが十数点展示されていた。それぞれの作品一つ一つをじっくり見ると、伝わてくる思いがあり、来年以降の作品にも期待している。

放課後に始まった第二幕では、軽音楽同好会の特別ライブが行われた。会場には、生徒や教職員ら常時100人以上がパフォーマンスを見に来ていた。各バンド、それぞれの特色があり、エンターテイメント性も高く、観客を楽しませていた。